

Appendix

送金アップロードデータ項目一覧(Omakase フォーマット - インド)

インド向け「Omakase フォーマット」について説明します。

[アップロード: 選択]画面の[ファイルフォーマット]のプルダウンでは、「Omakase India」を選択して、アップロードしてください。

Omakase フォーマット

#	フォーマット項目名 (画面表示項目名)	必須/ 任意	属性	桁数	備考
グループヘッダーレコード					
1	ファイルタイプ (画面項目はありません)	必須	英数 記号	4	「HEAD」を設定してください。
2	カスタマーID (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
3	引落口座番号 (口座)	必須	英数 記号	19	「口座番号(グループ・コンフィデンシャルペイメント電文用)」を設定してください。 「口座番号(グループ・コンフィデンシャルペイメント電文用)」は、以下のメニューから確認できます。 「管理」メガメニュー→(口座情報・会社コード情報)「口座情報照会」 (送金で利用できる口座であることも、このメニューでご確認ください。)
4	送金指定日 (送金指定日)	必須	数字	8	DDMMYYYY 形式で設定してください。
5	合計取引件数 (合計取引件数)	必須	数字	5	グループヘッダーレコードに含まれるトランザクションレコードの合計件数を設定してください。
6	通貨 (通貨)	必須	英数 記号	3	「INR」を設定してください。
7	合計金額 (合計金額)	必須	数字	21	グループヘッダーレコードに含まれるトランザクションレコードの合計金額を設定してください。 整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
8	引落区分 (引落タイプ)	必須	英数 記号	1	設定できる値は、次のいずれかです。 「0」=Single Debit (一括引落) 「1」=Multiple Debit (個別引落)
9	トランザクションコード (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
10	コンフィデンシャル (画面項目はありません)	必須	英数 記号	1	設定できる値は、次のいずれかです。 「1」=Confidential を指定する 「0」=Confidential を指定しない
11	コンフィデンシャルパスワード (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
12	通知区分 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
13	依頼人メールアドレス (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
14	依頼人携帯電話番号 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
15	改行コード	必須	—	2	改行コードを設定してください。

#	フォーマット項目名 (画面表示項目名)	必須/ 任意	属性	桁数	備考
トランザクションレコード					
16	ファイルタイプ (画面項目はありません)	必須	英数 記号	4	「PFT1」を設定してください。
17	エントリー番号 (エントリー番号)	任意	—	—	設定は不要です。
18	トランザクションタイプ (トランザクションタイプ)	必須	英数 記号	4	設定できる値は、次のいずれかです。 「NEFT」 「BOOK」 「BOTH」 「RTGS」 「AUTO」 フィールド#23「金額」が「INR200,000」未満の場合、 「NEFT」、「BOOK」、「BOTH」のいずれかを設定してください。 フィールド#19「IFSC」に当行の受取人銀行コードを設定する場合、 「NEFT」、「BOOK」、「BOTH」のいずれかを設定してください。 「AUTO」を設定した場合、以下の条件で「RTGS」が自動設定されます。 ・フィールド#23「金額」が「INR200,000」以上 ・フィールド#19「IFSC」が当行以外の受取人銀行コード ・受取人銀行が RTGS 利用可能銀行である 上記条件に該当しない場合、「NEFT」が自動設定されます。
19	IFSC (銀行コード / 現地決済機関 コード)	必須	英数 記号	11	11 桁で設定してください。
20	受取人銀行 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
21	受取人支店 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
22	通貨 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
23	金額 (金額)	必須	数字	15	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
24	受取人口座番号 (口座番号)	必須	英数 記号	34	フィールド#19「IFSC」に当行の銀行コードを指定する場合、受取人口座 番号は 6 桁から 34 桁で設定してください。
25	受取人の名前 (名前)	必須	英数 記号	35	受取人の名前を設定してください。
26	受取人の住所 (住所)	必須	英数 記号	70	受取人の住所を設定してください。
27	受取人メールアドレス (受取人 e-mail アドレス)	任意	英数 記号	150	受取人宛通知をご利用されているお客さま用のフィールドです。 受取人メールアドレスを、150 文字以内であれば複数設定できます。 アドレス間は、セミコロン(;)またはカンマ(,)で区切ってください。
28	お客さま参照番号 (お客さま参照番号)	任意	英数 記号	16	お客さま参照番号を設定してください。
29	送金目的 (送金目的)	任意	英数 記号	22	送金目的を設定してください。
30	受取人へのメッセージ (受取人へのメッセージ)	任意	英数 記号	500	受取人宛通知をご利用されているお客さま用のフィールドです。 通知内容を、500 文字以内で入力してください。 (GCMS Plus の画面では先頭 210 文字が受取人へのメッセージとして 表示されます。)
31	手数料負担区分 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
32	改行コード	必須	—	2	改行コードを設定してください。
インボイスレコード					
33	ファイルタイプ (画面項目はありません)	必須	英数 記号	4	「INV1」を設定してください。
34	インボイス通番 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。

#	フォーマット項目名 (画面表示項目名)	必須/ 任意	属性	桁数	備考
35	インボイス番号 (インボイス番号)	任意	英数 記号	20	インボイス番号を設定してください。
36	インボイス日付 (インボイス日付)	任意	数字	8	DDMMYYYY 形式で設定してください。
37	インボイス内容 (インボイス内容)	任意	英数 記号	40	インボイス内容を設定してください。
38	インボイス金額 (インボイス金額)	任意	数字	16	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 インボイス金額にプラス(+)を設定する場合は先頭に付与します。 インボイス金額が 0 より小さい場合はマイナス(-)を先頭に付与します。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
39	TDS 金額 (TDS 金額)	任意	数字	16	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 TDS 金額にプラス(+)を設定する場合は先頭に付与します。 TDS 金額が 0 より小さい場合はマイナス(-)を先頭に付与します。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
40	ディスカウント金額 (ディスカウント金額)	任意	数字	16	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 ディスカウント金額にプラス(+)を設定する場合は先頭に付与します。 ディスカウント金額が 0 より小さい場合はマイナス(-)を先頭に付与しま す。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
41	ネット金額 (ネット金額)	必須	数字	16	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 ネット金額にプラス(+)を設定する場合は先頭に付与します。 ネット金額が 0 より小さい場合はマイナス(-)を先頭に付与します。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
42	予備 1 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
43	予備 2 (画面項目はありません)	任意	—	—	設定は不要です。
44	改行コード	必須	—	2	改行コードを設定してください。

1. 許容文字

- 送金で利用できる英数記号は次のとおりです。

a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
- () , . : / ? ' + スペース(空白)

- フィールド#27「受取人メールアドレス」欄では、上記大文字・小文字アルファベット、数字に加え、以下の記号を利用できます。

_ - @ . ; ,

ただし、セミコロン(;)、カンマ(,)は email アドレスの区切り文字としてのみ利用できます。

- フィールド#25「受取人の名前」、#26「受取人の住所」、#29「送金目的」、#30「受取人へのメッセージ」欄の 35 桁毎に区切った先頭文字には、コロン(:)、ハイフン(-)、スラッシュ(/)を利用できません。

2. 区切り文字

- 各フィールドはパイプ(|)で区切ります。

3. 項目の指定

- 利用しないフィールドは、値としてダブルクォーテーションを 2 つ並べて設定する(|"")か、何も設定しない(|)でください。

4. 改行コード

- 改行コードは、CRLF です。

5. ファイル名、拡張子

- パスを除いたファイル名は 64 文字までです。
- ファイル拡張子は、txt としてください。

6. レコード上限値

- 1 ファイル当りのトランザクションレコード数は 5,000、インボイスレコード数は 10,000 までです。
- 1 トランザクション当りのインボイスレコード数は、5,000 までです。